

新しいろは歌

真夏の門出

闇は明けぬ 星消えて

舟浮かべ 夢求む

幸祈り 恐れずに

瀬を渡らん

喜び来る 真夏

やみはあけぬ ほしきえて

ふねうかへ ゆめもとむ

さちいのり おそれずに

せをわたらん

よろこひくる まなつ

意

夜の闇はすっかり明けた。

星が消えてゆくなか、

舟を浮かべ、夢を追いかめる。

幸いを祈り、恐れることなく、

荒い瀬を渡ってゆこう。

喜びの訪れる真夏よ。